

事務事業マネジメントシート(平成29年度実績と平成30年度計画)

平成30年 7月27日更新

事務事業名	市道改良事業		<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連		
総合 計画 体系	政策	5 都市基盤の健康	所属部	都市建設部	課長名 岩男 竜彦		
	施策	24 計画的な道路の整備	所属課	建設課	担当者名 村上 浩昭		
	施策の柱	66 計画的な道路の整備	所属班	工務班	(内線) 5257		
予算科目	会計 一般	款 8	項 2	目 3	事業連番 11508	根拠 法令	成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑦
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 29年度で終了 <input type="checkbox"/> 29年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	合志市内の生活道路を整備する事業。生活道路の充実・拡充を図るため平成18年度から事業開始。拾八町笹原線改良事業・中尾線改良事業・上群中林線改良事業・中央校線改良事業・高木号線改良事業他。各路線は通学路・生活道路であり、改良事業により安全施設等の未整備箇所等を解消する。
【業務の流れ】	関係機関協議、測量設計、不動産鑑定業務、用地交渉、登記、支払、積算、工事発注、現場監督、中間・竣工検査、支払
【主な予算費目】	委託料、公有財産購入費、補償補填及び賠償金、工事請負費
【意見や要望】	地域住民及び道路利用者から道路拡幅や歩道整備の要望がある。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分: 30年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
①手段(主な活動) 29年度実績(29年度に行った主な活動)(DO) 市道のうち、生活道路や通学路の整備を行った。	関係機関協議、不動産鑑定業務、用地交渉、登記、積算、工事発注、現場監督、中間・竣工検査、支払
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) → ア: 施工延長 イ:	(単位) m 予算の主な増減の理由 竹迫地区開発隣接市道整備が平成29年度に完了し負担金の支払いが無くなったため、予算額の減となっている。
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 主要市道	②対象指標(対象の大きさを表す指標) → ア: 計画延長 イ: (単位) m
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 渋滞がなくなり、スムーズな通行ができる	③成果指標(意図の達成度を表す指標) → ア: 整備率 イ: (単位) %
*③成果指標設定の理由と30年度目標値設定の根拠 要望、危険箇所などの年度改良延長を積算、事業進捗により整備率がわかる。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	27年度 実績(決算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	29年度 実績(決算)	30年度 目標(当初予算)	31年度 予定	32年度 見込	33年度 見込	
① 活動指標	ア	m	2,131	2,531	1,835	605	1,500	1,500	1,500	1,500	
	イ										
② 対象指標	ア	m	9,178	9,178	6,335	6,335	6,335	6,335	6,335	6,335	
	イ										
③ 成果指標	ア	%	90	118	29	29	53	76	100	100	
	イ										
投資 入 費 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円	59,500	166,186	255,100	145,800	106,700	131,200	138,900	75,400
		その他	千円	750							
		繰入金	千円								
	人 件 費	一般財源	千円	191,130	75,781	78,726	72,035	5,780	7,300	7,600	8,400
		(A) 事業費計	千円	251,380	241,967	333,826	217,835	112,480	138,500	146,500	83,800
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	10	10	10	10	10	10	10	0
トータルコスト(A)+(B)	延べ業務時間	時間	5,300	3,436	4,116	3,436	4,116	4,116	4,116	0	
	(B) 人件費計	千円	19,678	0	16,398	13,592	16,398	16,398	16,398	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	271,058	241,967	350,224	231,427	128,878	154,898	162,898	83,800	

事務事業名	市道改良事業	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	--------	-----	-------	-----	-----

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は29年度の事後評価、ただし複数年度事業は29年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①29年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②30年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 年次計画を策定し、予算額と調整を行ない進める。用地交渉難航部分において地権者のご理解・ご協力を求め集中的に交渉する。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果は事業が完成しないと発揮できない
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 市道改良においては、庁舎内でも建設課のみ施工しており類似事業はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 用地買収及び工事積算においても、リサイクル法等の適用によりコスト縮減に努め経済比較を行いながら単価等の決定を行っているため削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 本事業を完成させるためには、用地買収等の重要な事業が残っている。正職員以外の職員は担当できない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 地域はもとより市民の通行利用もあることから、公正であると判断できる。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 用地買収等は個人情報等により住民・地域には出来ない

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

すべての要望にこたえることは物理的に困難であり、必要性、合理性、将来構想など多方面から事業運用の可否判定をしなければならない。しかし地域の要望を抑えることはできないので、緊急性、地域バランスをより一層考慮しなければならない。地域住民をはじめ近隣通行者の利便性や交通の円滑化が図られることから、必要な事業であり継続は妥当である。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						